国際ロータリー第 2550 地区

黒 磯 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 報

国際ロータリー会長:シェカール・メータ
第 2550 地区ガバナー: 石田順一
事務所:〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
ベルヴィ宇都宮内
TEL:028-651-2550
FAX:028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会 長:荒牧明二 幹 事:安藤譲治
事務局:食健サロンるる塩梅
代表 安藤譲治
〒325-0055 那須塩原市宮町2-8
TEL:0287-73-5101・FAX:0287-73-5102
E-mail:hideki_akiba@akibacorp.com
例 会:国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2961回 荒牧年度第30回例会会報 2022-6-1 司会村山茂君

会長挨拶 荒牧明二会長

皆さんこんにちは、先週28日は那珂川水質調査がありました、参加された皆様ご苦労様でした。また、今日はクラブ奉仕委員会のクラブ協議会です。役員の皆様ご苦労様でした。残り一ヶ月ありますが。宜しくお願いします。

コロナ対策の象徴となった使い捨てマスクは、世界で毎月1,290億枚使われ、深刻なごみ問題に発展しつつあると言われています。細かく砕いた使い捨てマスクと、解体された建築物の破片を道路の素材にすることで大量の資源を埋め立てずにリサイクルすることが可能になるという研究結果が発表され、リサイクへの関心が高まっています。

5月30日は「ゴミゼロの日」でした。皆さんの町内会でもごみ拾いをした方もいることとおもいます。毎年繰り返される光景です。また6月5日までを「ごみ減量・リサイクル推進週間」として、各地で啓発活動が行なわれます。環境省と日本財団は、増加し続ける海洋ごみ対策事業の一環として、全国一斉清掃キャンペーン「春の海ごみゼロウィーク2020」を開催。

2019年から始まったこの取り組みは昨年度、全国440箇所で、行なわれ、約15万人が参加したそうです。

現在、国内でのごみ総排出量は年間4,167万トン。1人1日当り901グラムのごみを捨てていることになります。リサイクル率はわずか20%といいます。(令和2年度、環境省調査)です。リサイクルできなかったごみは、焼却などにまわされ、燃やした際に発生する二酸化炭素や、灰を処理する埋め立て地問題などが山積。ごみ削減に向けた運動が急務となっています。

現在、ごみ問題の対策として、「3R運動」聞いたことがあるとおもいますが。リデュース(発生抑制)、リユース(再利用する)、リサイクル(再生利用)の三つです。それに最近では、リフューズ(不要な物は買わない)、リペア(修理して使う)を加えた「5R運動」が推進されています。ごみのもとになるものを使わずに減らすことが重要となっています。

ある団体では、「マイ・チャレンジ10」のウェブサイトを立ち上げています。具体的な対策としてマイバックやマイボトルを使用し、ごみを減らすなど、生活を見直す10以上の実践を呼び掛けています。気候変動など、山積する課題に対し、一段と英知を結集し、新たな創造力を発揮してゆかねばなりません。

大河の流れも一滴の水から始まるように、小さな一歩の積み重ねで現状を変えることができるまで。まず一人ひとりが身近なところからごみを減らす「5R運動」の実践で、ごみ削減という課題に挑み、自分たちの地域環境を守り、やがて日本、そして美しい地球を次の世代まで維持してゆきたいと思います。

以上で会長挨拶を終わります。有難うございました。

幹事報告 安藤譲治幹事

- ガバナー事務所より、地区インターアクト委員会合同会議の感染防止対策通知が届いています。黒磯高校インターアクトクラブ顧問の和久井瞳先生と鈴木隆子青少年奉仕委員長井

出席報告 泉道夫会員 (出席規定の免除会員数6名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日 6月1日	36 (6)	30 (4)	6 (2)	85.7%	—	—
前回 5月25日	36 (6)	29 (3)	7 (3)	87.8%	1	90.9%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

出法次年度青少年奉仕委員長に転送いたしました。

- 本日例会終了後、第14回理事役員会を開催します。理事役員の方はそのままお残り下さい。

委員会報告　稲垣政一副会長

○大島三千三次年度幹事

次年度幹事の大島です。

来週6月8日（水）の例会後に植竹年度理事役員会を開催致します。対象の方はご出席宜しくお願い致します。

併せまして、植竹年度で出席免除を申請される方は次週の例会までに書面で大島まで提出をお願い致します。次週の理事役員会で諮りたいと思います。

尚、既に出席免除になっている7名の方は改めての提出は不要です。

○井出法社会奉仕委員長

社会奉仕委員会より活動報告を申し上げます。

先週5月28日(土)那珂川水質調査を行いました。

参加者は、稲垣さん、鈴木久雄さん、相馬さん、鳥居さん、渡辺さん、井出の計6名で2つのグループに分かれ、それぞれのポイントにて採水を行ってまいりました。

お忙しい中でのご協力に感謝するとともに、とりわけ山中での車の運転をしていただいた鈴木久雄さんと相馬さんには、この場をお借りしまして改めて御礼を申し上げます。

採水した検体は、那須環境技術センターへ提出、約2週間後に調査結果が出てくるとの事で、皆様にはまたご報告を申し上げます。

誕生祝い/結婚祝い

6月誕生祝い　澤田会員

6月結婚祝い　石山会員　佐藤会員
瀧田会員　藤﨑会員

ニコニコボックス　佐藤博会員

- 藤﨑善隆会員　結婚祝いありがとうございます
- 佐藤博会員　結婚祝いありがとうございます
- 髙木慶一会員　無断欠席してしまいました
  申し訳ありませんでした
- 瀧田雅仁会員　結婚祝いありがとうございます

卓話　クラブ奉仕委員会　年度総括
稲垣政一クラブ奉仕委員長

改めましてクラブ奉仕委員長の稲垣です。

クラブ奉仕委員会の年度総括の前に、栃木県は27日新型コロナ感染症対策本部を開き、県民に協力要請してきた会食時の人数や時間制限を28日に解除することを決めました。今後、変異株が終息に向かえば、長らく行えなかった通常のロータリー活動ができるのではないでしょうか。

さて、年度総括に戻りまして、昨年、荒牧年度を迎えるにあたり、コロナの終息を見込み「例会のさらなる充実」「会員相互間の親睦の推進」「会員の増強」「60周年記念式典の開催」の4つの目標を掲げました。ですが予想に反しましてデルタ株・オミクロン株が猛威を振るい、残念ながら限られた活動となってしまいました。

しかし、各委員会においては行動制限を受けるなか、掲げました目標に対して、出来うる限りの活動をして頂いたと思います。また60周年記念式典については、田中実行委員長を中心に関係各位のご尽力により、コロナ禍のなか開催できたことに感謝申し上げます。

以上、大まかですがクラブ奉仕委員会の年度総括でした。

○片田航介親睦委員長

今年度は委員長が私、片田で副委員長に澤田吉夫さん、メンバーに鈴木隆子さん、村山茂さん、北畠大輔さんの計5名で運営してきました。

本年度の計画は、会員相互やその家族、他各委員会とも協力して、より一層の親睦を深めるために、年間行事や夜間例会を計画的に、ただしコロナ禍の世の中の状況に随時対応していくことでした。

昨年度に引き続きやはりコロナ禍が続いた中で、10月に予定されていた観月会は残念ながら中止となりましたが、11月に夜間例会が開催出来、半年ぶりにロータリーとして親睦会を行えました。12月のクリスマス会は小さなお子様のことも考えて2年連続の中止となりましたが、執行部のご決裁をいただき、ささやかながらクリスマスプレゼントを贈ることが出来ました。オミクロンの情勢は落ち着いてはいませんでしたが、世の中の流れは緩和されてきたこともあり、1月の新年会、3月の観桜会も無事に実施することが出来、親睦委員会としては前年度と比べて、多く活動できた1年となりました。

また、各月にて会員の誕生日や結婚記念日の発表を行い、記念品の贈呈も例年と変わることなく実施出来ました。

次年度は本年度よりさらに懇親を深める機会が多く作れることを期待して、今年度の総括を終えたいと思います。

○平山博出席委員長

出席委員会　委員長平山博でございます。

まずは、一年間ご協力を頂きました、副委員長佐藤博初め、委員の泉道夫さん、片田航介さん、井出法さん渡辺裕雄さんに、感謝申し上げます。

本年度の計画として、出席率の向上、無断欠勤をなくす、各委員会に炉辺会議、家庭集会の開催を促し、ロータリー行事への積極的な参加を掲げました。

無断欠勤「ゼロ」を目指してSAAと連帯して無断欠席を、無くす努力致しましたが、無断欠勤は、ご

く少数でほぼ達成ではないかと思いますが「ゼロ」ではないので、目標達成する事ができませんでした。

出席率を上げるため、各クラブ会合、地区行事、炉辺会議への積極的な開催を促しておりましたが、コロナ禍の中で中止が多くあり、全会員の出席率は5月25日現在92・5%、修正出席率でも100%を目指しましたが、達成出来ませんでした。クラブ例会は、ズーム例会10回、例会休会が5回ありました。33回中15回と約半数近くが休会同然で、コロナ、オミクロンに振り回されて、何か寂しい思いが致しました。

来年度は、全会員が出席し楽しい例会が出来るように願って、ご報告とさせていただきます。

○鳥居輝一プログラム委員長

今年度のプログラム委員会の実績と反省を述べたいと存じます。

委員会は、副委員長の月江寛智君（今年の2月まで一緒に活動）、委員に和気勝利、戸野俊介両君と委員長に私、鳥居でこの一年務めて参りました。

蛇足ですが私は2年連続でこの委員会の委員長を務めさせていただきましたが今年度で卒業致します。

さて本年度の計画は現況報告書の67ページに記載しております。

4項目を掲げてあります。

第一は「荒牧明二会長の方針に沿って、例会の充実を目指してプログラムを作成する」この項目は、新型コロナウイルス感染予防のため、例会の取止めが多く会長の方針に沿っての運営が思うように出来ませんでした。

第二は「毎月のプログラムを例会場に掲示し、会 員への周知を図ります」この項目は、計画通り実施致しました。

第三は「卓話担当委員会に事前連絡をして、早め に卓話の準備が出来るようにします」この項目は、メールにて連絡致しました。但し役員・理事の方々については口頭での連絡とさせて頂きました。

第四は「月の強化月間では、担当委員会に関連卓話をお願いします」この項目は、計画通りに実施できませんでした。それは、新型コロナウイルスの感染予防のために例会が取止めとなったためです。但し、本年は例会場とオンラインで結びハイブリッド形式で数回例会を開催いたしましたので、コロナ禍の下ですが去年とは変わった点になりました。

以上、プログラム委員会の総括と致します。

○永山三芳広報委員長

広報委員会の永山です。

今年度は私が委員長として、副委員長に吉光寺さん、委員に黒澤さん、瀧田さんの4人で次の通り活動を計画しました。

1. ホームページの掲載内容の充実に努めます。
2. クラブ活動内容の情報を外部に発信いたします。
3. フォトコンテストを例年通り新年会に合わせて開催いたします。
4. ロータリー活動に必要な書式集・雛形を掲載致します。

ホームページの更新は、会報の掲載等随時更新いたしました。

クラブ活動内容は60周年記念事業として先日那

須塩原市に自動車を寄贈した事が下野新聞に取り上げられました。
　フォトコンテストは多数の応募を頂き、新年会に表彰式を開催することが出来ました。
　欠席届などの書式の雛形も本年度開始後すぐにホームページに掲載させていただきました。本年度皆様のご協力でなんとか全うできました。本当にありがとうございました。

○瀧田雅仁スマイルボックス委員長

　皆さんこんにちは。
　スマイルボックス委員長を務めます瀧田です。副委員長に時庭稔さん、委員に佐藤博さん、北畠大輔さんにご協力をいただいています。
　５月末現在、コロナ禍の影響にもかかわらずお陰様で73．５%の達成率となっています。
　皆様から頂きます資金はクラブ奉仕活動の運営に欠かすことのできないものであります。
　今年度も残すところあと一か月、会員一人当たり三万円の目標達成が出来ますようご協力をお願い申し上げます。
　委員会報告は以上です。

○吉光寺政雄会報委員長

　会報委員長の吉光寺です。本年度会報委員会は副委員長に鳥居輝一さん、委員に髙木慶一さん、藤﨑善隆さん、瀧田雅仁さんの5名で活動しています。
　皆様には普段から早めに原稿をお送り頂きまして、大変助かっております。ありがとうございます。
　本年度会報委員会では、遅くとも日曜日までに配信という目標をたて一年活動してきましたがほ

ぼ達成できたと思います。
　先日は他クラブ会長様からメールを頂きました。「黒磯クラブの会報は毎度きっちり作られていて感動します」とお褒めのお言葉を頂き、嬉しく思うところです。
　荒牧年度も残り一ヶ月となりましたが、引き続き皆様の御協力を宜しくお願い致します。

○大島三千三クラブ史料委員長

【本年度計画】
- クラブ史料の整理・保管
- クラブ備品等の管理
- 保管庫内の整理整頓

　2021－2022年度、荒牧会長・安藤幹事、1年間お疲れさまでした。
　60周年事業も無事に終了致しまして、ほっとしているところだと思います。
　クラブ史料委員会の11月17日に担当例会があ

りましたが、クラブ協議会に変更しコロナ感染拡大の落ち着きを見て、夜間例会を開催致しました。
　新たに60周年記念誌が増えます。倉庫の史料を大切に整理整頓に心掛けていきましょう。

○石山桂子雑誌委委員長

　雑誌委員会委員長の石山でございます。副委員長に檜山先生・委員に相馬征志さん・黒澤洋一さんと4人で活動して参りました。
　本年度の計画としまして掲げました「ロータリの友」「ガバナー月信」を毎月会員に配布を致しました。
　又、公共施設4か所（黒磯高校・南高校・図書館いきいきふれあいセンター）にもガバナー月信を配布致しました。
　東日本盲導犬協会が、コロナ禍の中で非常に運営が厳しいとのお話を聞いておりましたので。外来卓話者として事務局長の奈田部武司様にお願いを致しました。
　皆様からの暖かい御志を頂戴し感謝してお帰りになりました。新聞にもクラウドファンデングを立ち上げたと掲載してありました。わずかですがお役に立てて良かったと思っております。以上です。

○秋間忍会員増強委員長

　会員増強委員長の秋間忍です。副委員長に鈴木久雄さん、委員に澤田吉夫さん、時庭稔さん、石山桂子さんの構成で委員会を運営してまいりました。
　年度当初の計画では会員２名の増強を目指しておりましたが今日現在、我々の力不足で目標を

達成できておりません。
　つきましては、黒磯ロータリークラブのホームページ（会員のページ＞ダウンロードページ）から本日皆様にお配りした会員推薦用紙をダウンロードできること、及びクラブ会員がこの用紙を会員増強委員長に届け出る段階では対外的に何のアクションもとらずに、むしろ被推薦者自身が推薦されていることを全く知らない状態、つまりロータリークラブ側の「片想い」で良いことを確認させていただき、委員会報告に代えさせていただきます。

○田中徹会員選考職業分類委員長

　残念ながら本年度は仕事のない一年で終わるのか・・と思っておりましたら何と土壇場で1名の推薦がありました。
　何とか年度内に理事役員会の承認をとメールでの炉辺会議とし、本年度最終理事役員会に上程致しました。

6月1日欠席者（敬称略）
荒井昌一（免）秋葉秀樹　小野安正　時庭稔
和気勝利（免）戸野俊介

前回5月25日分メークアップ（敬称略）
片田航介

次回例会　　令和4年6月8日　担当　次年度会長・幹事（クラブフォーラム）

近隣クラブ例会日
○火曜日　西那須野/いとう屋　0287-36-0028
○木曜日　大田原中央/勝田屋記念会館　0287-23-4165

近隣クラブ例会日
○木曜日　大田原/ホテル花月　0287-54-1105
○金曜日　黒羽/ホテル花月　0287-54-1105

会報委員会：吉光寺政雄・鳥居輝一・高木慶一・瀧田雅仁・藤崎善隆